

令和5年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

1. 給付型(将来の返還義務なし)

応募締切※1	HP掲載※2	奨学団体	対象学年※3	月額／年額※4	応募要件※5	申請
令和5年 3月中旬	/	尚志社	(令和5年4月時点) 学部4・5年生	月額: 学部4年生: 自宅)3万円 自宅外)5万円 学部5・6年生: 自宅)4万円 自宅外)6万円	医学部医学科, 医歯学総合研究科に在学する者 ※他団体奨学金との併用不可(日本学生支援機構貸 与型奨学金は可)	大学経由 ※公募はせず学 内推薦による
			(令和5年4月時点) 修士課程1年生	月額: 自宅)4万円 自宅外)6万円		
			(令和5年4月時点) 博士課程1年生	自宅)5万円 自宅外)7万円		
令和5年 3月下旬	/	※令和6年度予約 吉田育英会 <マスター21>	(令和5年4月時点) 学部4年生	月額:8万円	自然科学研究科修士課程に進学予定の日本国籍で 27歳未満の者 ※他団体貸与奨学金との併用不可(給付奨学金は年 間100万円まで併用可)	大学経由 ※公募はせず学 内推薦による
4月上旬	/	日本証券奨学財団	(令和5年4月時点) 学部2年生	月額: 自宅) 4万5千円 自宅外) 5万5千円	※他団体奨学金との併用不可(日本学生支援機構奨 学金は可)	大学経由 ※公募はせず学 内推薦による
			(令和5年4月時点) 修士課程1年生			
			(令和5年4月時点) 博士課程1年生			
4月上旬(令和 5年度入学者 は4月中旬)	令和4年 12月上旬	G-7奨学財団	学部生 大学院生	年額:上限120 万円 ※1年間	日本国籍を有し, 学力優秀で経済的理由により学業 の継続が困難な者 ※成績・所得要件あり	大学経由
4月中旬	令和5年 2月上旬	吉田育英会 <ドクター21>	(令和5年秋季または令 和6年春季時点) 博士課程1年生	月額:20万円等 ※3年以内	日本国籍を有する30歳未満の者 ※民間の給付奨学金との併用不可	直接応募
4月中旬	令和5年 2月上旬	マブチ国際育英財団	(令和5年4月時点) 学部1, 2年生	入学一時金:30 万円(入学金納 入1年生のみ) 月額:10万円 ※1年間	アジア諸国の国籍(日本国籍を含む)を有し日本に在 住する者 ※家計基準・成績基準あり ※他団体奨学金との併用不可	直接応募
4月上旬 一次選考締切	令和5年 2月上旬	キーエンス財団	(令和5年4月現在) 学部1年生	月額:10万円	日本国籍を有する20歳以下の者 ※医学科・歯学科は対象外 ※給付型他団体奨学金との併給不可	直接応募
4月下旬 WEB登録締切			(令和5年4月時点) 学部2・3・4年生	年額:30万円 ※1年間	日本国籍を有する23歳以下の者 ※医学科・歯学科は対象外	
4月下旬 ※4月上旬まで に当係へメール要	令和5年 2月上旬	ピジョン奨学財団	(令和5年4月時点) 学部5年生	月額:5万円 ※2年間	医学科生で, 将来, 新生児科, 小児科, 産科等を志 す予定の者	直接応募
4月下旬	令和5年 2月上旬	本庄国際奨学財団	(令和5年4月時点) 大学院生	原則, 留学先の 現地通貨(以下 の月額はUS\$の 場合) 月額: \$2,500 (1~2年間) 月額: \$2,250 (3年間) 月額: \$1,875 (4~5年間) ※学位取得まで の最低年限を支 給期間とする	学位取得を目的をして, 日本以外の海外の大学院 (修士・博士)に留学中または留学予定の日本国籍の 学生 ※他団体奨学金・授業料免除との併用不可 ※その他応募条件あり(募集要項参照)	直接応募
4月中旬	令和5年 2月中旬	サトウ食品奨学財団	学部2年生以上	月額:2万円 ※1年間	・工学部, 理学部, 農学部に在学し学業, 人物ともに 優秀であり勉学に意欲があるもの ・経済的に裕福とは言い難いもの	大学経由 ※学内選考有
4月中旬	令和5年 2月中旬	川野小児医学奨学 財団	学部生 大学院生	月額:6万円	埼玉県または千葉県内の高校を卒業し, 日本国 内の総合大学医学部, または医科大学で小児医学を 志す大学生, および小児医学研究に従事している大 学院生	大学経由 ※学内選考有

令和5年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

1. 給付型(将来の返還義務なし)

応募締切※1	HP掲載※2	奨学団体	対象学年※3	月額／年額※4	応募要件※5	申請
5月中旬	令和5年 2月中旬	日本通運育英会	(令和5年4月時点) 21歳以下	月額: 3万円	2023年4月1日現在21歳以下で、保護者等が交通事故にて死亡、もしくは重度の後遺障害のため就労出来ない世帯の子弟	直接応募
5月中旬	令和5年 2月中旬	池田育英会トラスト	(令和5年4月時点) 学部2年生以上 大学院生	月額: 1万7千円	愛媛県内の高等学校を卒業している者、または保護者が愛媛県内に居住している者	直接応募
5月中旬	令和5年 2月中旬	誠志ソルヤ奨学会	(令和5年4月時点) 学部1年生	月額: 3万円	食品及び直接食品に関連する分野で学ぶ長野県出身者 ※他団体奨学金との併用不可(日本学生支援機構奨学金は可)	直接応募
5月下旬	令和5年 2月中旬	COSINA奨学会	学部3年生 大学院1年生	月額: 3万円	長野県内の高等学校を卒業した機械工学、電気工学等の理工系学生	直接応募
6月中旬	令和5年 2月中旬	滑川市奨学資金(給与)	学部生 大学院生	月額: 4万円	滑川市に住所を有する世帯に属する者	直接応募
4月上旬	令和5年 2月下旬	上田記念財団	(令和5年4月時点) 学部3年生 修士課程1年生	月額: 5万円	土木工学系の学生 ※外国人留学生応募不可	大学経由 ※学内選考有
5月上旬	令和5年 3月上旬	戸部真紀財団	(令和5年4月時点) 学部3年生以上 大学院生	月額: 5万円	化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学の分野で修学・研究する者 ※専門職学位過程は対象外	直接応募
5月上旬	令和5年 3月上旬	TAKEUCHI育英奨学会	(令和5年4月時点) 学部2・3年生 修士課程1年生	月額: 6万円 ※2年間	機械工学、電気工学、制御工学等の理工系の学生で長野県出身の者	大学経由
4月中旬	令和5年 3月中旬	ユニオンツール育英奨学会	(令和5年4月時点) 学部生 大学院生	月額: 5万円 ※1年間	理学部・工学部・自然科学研究科に在学する学生 ※外国人留学生応募不可	大学経由
4月下旬	令和5年 3月中旬	田中育英会	(令和5年4月時点) 学部生	月額: 2万円	新潟県内居住者の子弟で、次のいずれかに該当する者 ●看護・介護等を学ぶ者 ●土木技術を学ぶ者	大学経由
4月下旬	令和5年 3月中旬	鷹野学術振興財団	(令和5年4月時点) 学部生1～3年生 または1～5年生 修士課程1年生	月額: 5万円 ※1年間	「科学技術関係」を専攻している者 ※外国人の場合は、日本語の会話・読み書きに習熟していること ※民間の奨学金との併給不可	大学経由
4月下旬	令和5年 3月中旬	北野財団	(令和5年4月時点) 学部2～4年生 修士課程	月額: 3万円	理・工系の学部・研究科に在学する者 ※外国人留学生応募不可	大学経由
5月上旬	令和5年 3月中旬	札幌市奨学金(補充採用)	学部生	月額: 6千円	・本人または保護者のうち、少なくともどちらか一方が札幌市内に居住していること ※成績、資産要件あり(募集要項参照)	大学経由
5月上旬	令和5年 3月中旬	ナガワひまわり財団	(令和5年4月時点) 学部2～4年生 大学院生	月額: 3万円	日本国籍を有する者 ※医学科・歯学科は対象外	大学経由
5月中旬	令和5年 3月中旬	フルブライト (2024年度募集)	学士号取得者または見込み者 (2023年5月31日以前)	給付内容: 往復渡航旅費、往復荷物手当、滞在費、住居手当、家族手当、着後雑費、授業料(上限あり)等	・日本国籍を有すること(日米の二重国籍者あるいは米国永住権を持つ者は応募不可) ・日本在住の者 ・米国で支障なく学術活動が行えるだけの十分な英語能力があること。また、学術的能力のみならず、高いコミュニケーション能力があること ・米国で研究を計画しているテーマに関する専門知識に限らず、広い視野と関心を有すること。 ・米国で支障なく学術活動が行えるよう、心身ともに健康であること ※その他、プログラムごとに資格要件あり。	直接応募
5月下旬	令和5年 3月中旬	岡本教育財団	学部3年生	年額: 48万円	令和5年4月1日時点で25才以下の経済学部 に在籍する者	直接応募
5月下旬	令和5年 3月中旬	志・建設技術人材育成財団	学部1年生	年額: 50万円	工学部に在籍する兵庫県出身者で、大学卒業後、兵庫県内の建設系企業・官公庁等に就職を希望している者	直接応募
4月中旬	令和5年 3月下旬	さくらマネジメントグループ	(令和5年4月時点) 学部2～4年生 大学院1・2年生	月額: 5万円	税理士試験・公認会計士試験の合格を目指す者	大学経由

令和5年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

1. 給付型(将来の返還義務なし)

応募締切※1	HP掲載※2	奨学団体	対象学年※3	月額／年額※4	応募要件※5	申請
4月中旬	令和5年 3月下旬	アイザワ記念育英財団	学部2年生以上	月額: 3万円	※大学院生, 外国人留学生応募不可	大学経由 ※学内選考・面接有
4月中旬	令和5年 3月下旬	未来応援奨学金にいがた	学部生 大学院生	月額: 3万円	以下の各項のいずれにも該当する者 ・令和5年3月1日時点で出身世帯の住民票が新潟県にある者 ・令和5年4月1日に大学, 大学院等の高等教育機関への進学が決定している者, または在学中の者 ・経済的な支援を必要とする者 ※給付型・貸与型を問わず, 他の奨学金との併用可能	直接応募
4月下旬	令和5年 3月下旬	いであ環境・文化財団	(令和5年4月時点) 学部2年次以上の者(大学院博士課程まで含む)	年額: 20万円	【環境分野】 大学の正規課程において, 将来, 環境保全の分野で社会貢献を目指すための専門科目を専攻していること 【芸術分野】 大学の正規課程において, 芸術分野における作品の創作活動を行っていること	大学経由 ※学内選考有
5月中旬	令和5年 3月下旬	サカタ財団	(令和5年4月時点) 学部2年生 修士課程1年生	月額: 7万円	(応募要件は特になし) ※他団体奨学金との併給不可(但し, 日本学生支援機構奨学金(給付・貸与)との併給は可) ※選考基準あり(募集要項参照)	直接応募
5月下旬	令和5年 3月下旬	久保教育文化財団	学部3年生	年額: 48万円	法学部で日本国籍を有する者	直接応募
5月下旬	令和5年 3月下旬	東洋水産財団	学部生 大学院生	月額: 5万円 ※1年間	大学・大学院に在籍し, 食品科学に関する分野を専攻・研究している者	大学経由 ※学内選考有
6月上旬	令和5年 3月下旬	中谷医工計測技術振興財団	博士前期	月額: 12万円	医工計測技術および関連分野において博士号の取得を目指す, 2023年秋, 2024年春に大学院入学予定者または在籍中の, 日本国籍または日本の永住権を有する者 ※給付対象期間が1年以上あること ※民間の奨学金との併給不可	直接応募
			博士後期	月額: 20万円		
4月中旬	4月上旬	安藤スポーツ・食文化振興財団	大学院生	年額: 100万円	日本国籍を有し, 食科学に関連する研究を行う者	大学経由 ※学内選考有
4月中旬	4月上旬	アークランドサカモト奨学財団	学部2年生	月額: 3万円	GPA2.5以上を有する者(GPAを採用していない学部においては, GPA2.5以上相当の学力を有すると認められる者) ※外国人留学生は応募不可	大学経由 ※学内選考有
4月下旬	4月上旬	中部奨学会(給付)	学部生	月額: 3万5千円	※外国人留学生応募不可	大学経由 ※学内選考有
			大学院生	月額: 6万円		
4月下旬	4月上旬	国土育英会	学部生 大学院生	月額: 1万8千円	正規生として大学・大学院に在学する日本人学生	大学経由 ※学内選考有
5月上旬	4月上旬	同盟育成会(大学院)	(令和5年4月時点) 大学院生	月額: 6万円	・ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指して勉学に励んでいる, 2023年4月に大学院修士課程または博士課程前期(修士課程, 博士課程前期1年生)に進学する者 (学部3, 4年生時に優あるいは優相当以上の評価が全体の5割以上ある者) ※他の奨学金との併給可能	大学経由 ※学内選考有
5月上旬	4月上旬	同盟育成会(学部)	(令和5年4月時点) 学部3年生	月額: 4万円	・ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指して勉学に励んでいる, 2023年4月に学部の3学年に進級する者 (優あるいは優相当以上の評価が全体の5割以上ある者) ※他の奨学金との併給可能	大学経由 ※学内選考有
5月中旬	4月上旬	日揮・実吉奨学会	(令和5年4月時点) 学部生 大学院生	年額: 40万円 ※1年間	理学部, 工学部, 農学部, 自然科学研究科に在学し, 申請時30歳未満の学生(外国人留学生, 研究生は除く) ※ただし, 日本学術振興会特別研究員採用者・過去に本奨学金を受給したことがある者は不可	大学経由 ※学内選考有
5月中旬	4月上旬	中村積善会(給費)	学部生 大学院生	月額: 5万円	※外国人留学生は応募不可	大学経由 ※学内選考有

令和5年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

1. 給付型(将来の返還義務なし)

応募締切※1	HP掲載※2	奨学団体	対象学年※3	月額／年額※4	応募要件※5	申請
5月下旬	4月上旬	関通物流技術振興財団	学部3年生	年額: 48万円 ※2年間(学部3年次・4年次)	理工系学部在籍する25歳以下の者	直接応募
5月下旬	4月上旬	木原財団	学部3年生	年額: 48万円 ※2年間(学部3年次・4年次)	理工系学部在籍する者	直接応募
5月下旬	4月上旬	オークネット財団	学部3年生	年額: 48万円 ※2年間(学部3年次・4年次)	経済系学部在籍する25歳以下の者	直接応募
5月上旬	4月中旬	永井知覚科学振興財団	学部生 大学院生	年額: 30万円 ※1年間	人間の五感に代表される知覚に関する科学技術及びそれをういた工業技術を選考する学生	直接応募
5月中旬	4月中旬	※令和5年度下期 似鳥国際奨学財団	学部1～最終学年 修士課程	月額: 5万円 ※1年間	日本国籍(永住権・定住権可)を有する者 ※給付型他団体奨学金との併用不可	直接応募
5月中旬	4月中旬	パロック村井博之財団	学部生	月額: 3万円 ※1年間	・他の給付型奨学金を受給していない者 ・財団が企画する行事への参加に協力できる者	直接応募
5月中旬	4月中旬	佐々木環境技術振興財団	学部生 大学院生	年額: 36万円 ※1年間	新潟県内において環境に関する産業科学技術の分野を専攻する学生	大学経由
5月下旬	4月中旬	杉山奨学財団	学部3年生	年額: 48万円 ※2年間(学部3年次・4年次)	日本国籍を有し、経済系学部在籍する学部3年生かつ、 応募締切日時時点で年齢25歳以下であること	直接応募
5月下旬	4月中旬	LPC Foundation	学部3年生	年額: 48万円 ※2年間(学部3年次・4年次)	経済系学部在籍する25歳以下の者	直接応募
5月下旬	4月中旬	山村章奨学財団	学部3年生	年額48万円	日本国籍を有し工学系学部在籍する者	直接応募
5月下旬	4月中旬	在日本朝鮮人教育会	学部生	年額: 2年生以上: 20万円 1年生:16万円	30歳未満で在日朝鮮人の者	直接応募
5月下旬	4月中旬	神保教育文化財団	学部3年生	年額: 48万円 ※2年間(学部3年次・4年次)	・国内の大学の情報工学科に在籍する学部3年生であること。 ※これに類するものを含む(例: 情報システム工学科、情報通信工学科、電気電子情報工学科)	直接応募
5月下旬	4月中旬	KAWAJIRI FOUNDATION	学部3年生	年額: 48万円 ※2年間(学部3年次・4年次)	日本国籍を有し、応募締切時点で満25歳以下、経済系学部在籍する学部3年生の者 ※成績・所得要件あり	直接応募
5月下旬	4月中旬	TCB財団	学部3年生	年額: 48万円 ※2年間(学部3年次・4年次)	日本国籍を有し、応募締切時点で25歳以下、看護学科に在籍する学部3年生 ※成績、所得要件あり	直接応募
6月上旬	4月中旬	清国奨学会	学部1年生 修士課程1年生	月額: 2万5千円	日本国籍を有し、「ものづくり」に関連する理工系または「福祉」に関連する看護・社会福祉系で学ぶ者	直接応募
6月上旬	4月中旬	大森昌三記念財団	学部生 大学院生	月額: 3万円	もの作りに携わり、技術の向上およびもの作りに関する研究を行う学生	大学経由 ※学内選考有
6月上旬	4月下旬	原・フルタイムシステム科学技術振興財団	学部3年生 修士課程1年生	年額: 48万円	工学部または自然科学研究科で、日本国籍を有する者	直接応募
6月上旬	5月上旬	広智奨学会	学部2～4年生	月額: 3万円	理工系(文部科学省の学科系統分類表に定める大分類が、理学・工学に限る)学部在籍する者	大学経由
6月中旬	5月上旬	清川秋夫育英奨学財団	学部生 大学院生	年額: 15万円 (一括給付) ※1年間	鹿児島県の高等学校を卒業し、県外の大学に在学する者のうち、鹿児島県の第一次産業に貢献する志を持つ学生	大学経由

令和5年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

1. 給付型(将来の返還義務なし)

応募締切※1	HP掲載※2	奨学団体	対象学年※3	月額／年額※4	応募要件※5	申請
6月中旬	5月上旬	唐神基金	(令和5年4月時点) 学部1～4年生	年額: 24万円 ※1年間	世帯総年収が600万円以下で、観光業若しくは旅館・ホテル業に興味があり、自分なりの提案を持っている者	大学経由
6月下旬	5月上旬	KIRII財団	学部3年生または 大学院1年生	月額: 5万円	建築学を専攻する者	直接応募
6月下旬	5月中旬	重田教育財団	海外の大学・大学院に入学が決定している者	月額: 20万円 ※2年間	日本国籍を有し、渡航までの期間は日本に在住していること	直接応募
8月下旬	5月中旬	Kiyo Sakaguchi奨学金	アメリカ留学を希望する学部生・大学院生	年額: 300万円 (上限)※1年更新で最大4年間	アメリカで数学科目の専攻を希望する学生 ※既に留学中の方、ならびに社会人は対象外	直接応募
6月中旬	5月下旬	安田奨学財団	学部2年生	月額: 5万円	※外国籍の場合、次の①～③のいずれかに該当する者であれば申込可能。 ①法定特別永住者 ②在留資格が「永住者」、「日本人の配偶者等」または「永住者の配偶者等」である人 ③在留資格が「定住者」であって、将来永住する意思がある人	大学経由 ※学内選考有
6月上旬	5月下旬	長谷川財団	学部生 大学院生	月額: 3万円	※外国人留学生応募不可	大学経由 ※学内選考有
7月上旬	5月下旬	JESS・田辺三菱製薬 医学・薬学奨学金	学部生	月額: 15万円	以下の全てに該当する者 ・日本国籍を有する者か日本への永住を許可されている者、または私費外国人留学生(日本に在留中の在留資格は「留学」であること) ・医学部に在籍する者 ・本奨学金の受給期間中に、日本国際教育支援協会が実施する他の奨学金を受給しない者 ・他の団体から受ける奨学金等の受給金額合計が年額60万円(月額50,000円相当)以下である者 ※貸与型奨学金、学費免除、国の高等教育修学支援新制度は除く	大学経由 ※学内選考有
10月下旬	6月中旬	※令和6年度予約 CWAJ奨学金		【海外留学大学院女子奨学金】 年額: 300万円	日本国籍あるいは特別永住権を持つ女性で海外の大学院で学位取得を目指す者	直接応募
10月上旬				【外国人留学生大学院女子奨学金】 年額: 200万円	日本の大学院に留学している外国籍の女性	
11月上旬				【視覚障害学生海外留学奨学金】 年額: 200万円	日本国籍または特別永住権を持つ視覚障害のある男女で、海外の大学・大学院等へ留学を希望する者	
				【視覚障害学生奨学金】 年額: 100万円	日本国籍または特別永住権を持つ視覚障害のある男女で、日本の大学・大学院で勉学を希望する者	
8月下旬	6月下旬	※令和6年度予約 伊藤国際教育交流財団	学部生	生活費: 月額 US1,500～2,000 ドル相当の円貸 旅費: 実費(限度額範囲内) 授業料: 実費 (年間300万円以内)	日本国籍を有し(日本で初等～中等教育を受けた外国国籍の方も可)、日本から諸外国の大学等の大学院修士課程(またはそれに準ずる課程)に正規生として入学を予定している者。なお、専攻分野は問わない。	直接応募
10月上旬	7月上旬	大学女性協会(新潟支部)	学部生 大学院生	年額: 5万円 ※1年間	女子学生(過去の受賞者を除く)で奨学生授与式に出席可能な学生	直接応募
8月下旬	7月下旬	大学女性協会(国内・社会福祉奨学生)	学部生	年額: 10万円 ※1年間	在籍1年以上の女子学生で、身体に障害があり、令和6年2月末日に在籍している者	大学経由 ※学内選考有
			大学院生	年額: 20万円 ※1年間		

令和5年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

1. 給付型(将来の返還義務なし)

応募締切※1	HP掲載※2	奨学団体	対象学年※3	月額／年額※4	応募要件※5	申請
9月中旬	7月下旬	※令和6年度予約 林レオロジー記念財団	(令和6年4月時点) 学部3・4年生	月額: 3万円	未来に役立つ理論・メカニズムの設計工学・ロボット工学・AI技術・IT技術・制御工学等の自動製造システムに関する学問を習得又は学術研究を志す工学部・理学部系の大学院生及び大学生, 若しくは「食品産業に関する」農学部・生命科学の学生	大学経由 ※学内選考有
			(令和6年4月時点) 修士課程	月額: 5万円		
9月上旬	7月下旬	※令和6年度予約 吉田育英会 (日本人派遣留学生プログラム)	学部生 大学院生	生活滞在費: 月額2,500ドル 授業料または研究費: 合計250万円以内の実費 往復の渡航に要する交通費	日本国籍を有し, 2024年4月から2025年3月までの間に新たに留学を開始する方で, 2023年4月1日現在において35歳未満の者 ※他の奨学金との併用不可	直接応募
9月下旬	7月下旬	柳川育英財団	学部5年生	年額: 48万円 ※2年間(学部5年次・6年次)	国内の大学の医学部医学科に在籍する者	直接応募
9月下旬	8月下旬	※令和6年度, 7年度予約 帝人奨学会(博士課程)	大学院生	月額: 10万円	医学・薬学系, バイオ学系, 理学系, 工学系, 情報学系に在籍している学生のうち, 次の条件に該当する者 ①2023年秋(9月, 10月)または2024年4月に博士・博士後期課程に進学することが決定している, あるいは見込まれている大学院生【2024年度予約奨学生】 ②2024年秋(9月, 10月)または2025年4月に博士・博士後期課程に進学することを希望している大学院生【2025年度予約奨学生】 ※今年度に限り2年度分募集をします。今後, 修士課程の募集は行いません。 ※外国人留学生は留学交流推進課へ問い合わせてください。 ※選考合格後, 博士課程に進学しない場合は給付対象外となります。 ※他奨学金との併給が可能です。	大学経由
10月下旬	8月下旬	※令和6年度予約 本庄国際奨学財団	大学院生	月額: 21万円を1～2年間／月額: 19万円を3年間 月額: 16万円を4～5年間／※学位取得までの最短期間とする	日本国籍を持ち, 2024年4月時点で大学院に在籍している者。または2024年4月に大学院入学を予定している者 ※奨学金受給期間中は他の奨学金(給付・貸与)との併給不可。 ※その他応募条件あり(募集要項参照)	直接応募
9月下旬	9月中旬	CTC未来財団 (授業料補助金)	学部生	授業料補助金: 前期授業料の自己負担分(最大20万円)	以下のすべてに該当する者 (1)2023年度前期授業料の一部減額を受けている者 (2)日本国籍を有する1年次～4年次の学生(医学部医学科, 歯学部歯学科は対象外) (3)ITを通じて社会に貢献するための勉学に励めること	大学経由 ※学内選考有
9月下旬	9月中旬	※令和6年度予約 種とまと財団	学部3・4年生	月額: 8万円	日本国籍を有し, 理学部・工学部4年生へ進級予定または博士課程へ進学予定の者 ※民間の奨学金(給付・貸与)との併給不可	大学経由 ※学内選考有
11月上旬	9月中旬	※令和6年度予約 さぼうと21 坪井一郎・仁子学生支援プログラム	(令和6年度4月時点) 学部3年生以上	年額: 40～80万円 ※1年間	日本に住んでいる外国籍または元外国籍の学生で, 2024年4月に大学3年生以上, または大学院在籍・進学見込みの方で, 次のいずれかに該当する者 ① 難民とその子など ② 日系定住者, 中国帰国者の子など, 主に「定住」「永住」の在留資格をもつ方 ※既に日本国籍になった方も含む ※在留資格が「留学」の方は対象外	直接応募
			(令和6年度4月時点) 大学院生	年額: 60～100万円 ※1年間		
令和6年 1月下旬	9月中旬	※令和6年度予約 鶴岡地区医師会	(令和6年4月時点) 学部生 大学院生	月額: 5万円	卒業後鶴岡地区医師会に就職することを前提として, 次の国家資格取得を目指して進学予定もしくは在学中の者 ●看護師 ●介護福祉士 ※鶴岡地区医師会に入職しない者は全額返還とする	直接応募

令和5年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

1. 給付型(将来の返還義務なし)

応募締切※1	HP掲載※2	奨学団体	対象学年※3	月額／年額※4	応募要件※5	申請
10月下旬	10月上旬	※令和6年度予約 平和中島財団	大学院生	月額:30万円及 び往復渡航費 ※最長2年間	海外の大学に留学を希望する日本人で、学籍取得及び留学開始が2024年度である大学院生。 ※他奨学金・助成金との併給不可。その他応募条件あり	直接応募
12月下旬	10月中旬	※令和6年度予約 荒井芳男記念財団	(令和5年4月1日時点) 学部2～4年生	年額:10万円 ※1年間	機械系、化学系、電気系で学ぶ者	直接応募
11月上旬	10月中旬	※令和6年度予約 ユニオンツール育英 奨学会	(令和6年4月時点) 学部生 大学院生	月額:5万円 ※1年間	理工系大学院、大学に進学を希望する学生 ※大学院入学・進学予定者対象(留学生除く)	大学経由
令和6年 1月中旬	10月中旬	※令和6年度予約 霞山会	大学院生	月額:10万円 ※修士課程在 籍者は2年間、 博士課程在籍 者は3年間	近現代中国または台湾に関する政治、経済、歴史、 教育・文化の各分野を専攻する者	直接応募
令和6年 1月下旬	10月中旬	※令和6年度予約 蔵人記念財団	(令和6年1月1日時点) 学部1年生	月額:4万円	日本国籍の農学部のもので、世帯年収が目安として 400万円(税込み)以下であること	直接応募
第一次募集:5 月頃 第二次募集:8 月頃	10月下旬	港区給付奨学金	学部生	月額:区分によ り異なる	次のすべての要件を満たす者 ・奨学金を受けようとする者の生計を維持する者が、 給付の日の6か月前から引き続き東京都港区内に住 所を有していること ・大学等に在学している学生等であること ※成績基準、家計基準有り(募集要項参照)	直接応募
12月中旬	10月下旬	※令和6年度予約 岩谷直治記念財団	大学院生	月額:15万円 ※最長2年間	自然科学系および関連する学際分野(工学、理学お よび農学の全般)を専攻している者(ただし、医学科、 歯学科は対象外)	直接応募
11月中旬	10月下旬	※令和6年度上期予約 似鳥国際奨学財団	(令和6年4月時点) 学部生 修士課程	【日本人大学 生】 月額:5万円 ※選考結果に応 じて月額最大3 万円追加支給あ り ※1年間	日本国籍(永住権・定住権可)を有し、2024年4月1 日時点で学部4年までは23歳以下、5～6年生と大学 院生は25歳以下の者 ※給付型他団体奨学金との併用不可(貸与型との併 用は可)	直接応募
11月下旬	10月下旬	天野工業技術研究 所	大学院生	年額:150万円 ※1年次から3年 次修了までの3 年間	理工系大学院の後期博士課程1年次に在籍(11月1 日現在)する学生。他の奨学金との併給可能。 ただし、単独受給優先。	直接応募
12月下旬	10月下旬	金岡教育財団	学部3年生	年額:48万円 ※2年間(学部3 年次・4年次)	理工系学部(理学部、工学部、並びにこれらに類する もの)に在籍する者	直接応募
随時	11月上旬	全国大学生協連奨 学財団	学部生 大学院生	10万円	在学中で扶養者を亡くされてから原則1年以内の者 (大学生協の組合員でなくても可) ※留学生は大学生協の組合員であること	直接応募
12月中旬	11月中旬	※令和6年度予約 TCS奨学会	(令和6年4月時点) 学部2～4年生 修士課程1.2年生	月額:5万円 ※1年間	日本国籍を有し、情報系の学部・研究科に在籍して いる者	直接応募

令和5年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

1. 給付型(将来の返還義務なし)

応募締切※1	HP掲載※2	奨学団体	対象学年※3	月額／年額※4	応募要件※5	申請
令和6年 1月下旬	11月中旬	※令和6年度予約 さぼりと21 生活支援プログラム	(令和6年4月時点) 在学中または入 学予定者	年額:24万円(月 額:2万円) ※1年間	以下の項目すべてに該当する者 ①日本に住んでいる外国籍または元外国籍の学生 で、2024年4月に大学に通学中または入学予定で、 次の(1)または(2)に該当する者 (1) 難民とその子など (2) 日系定住者または 中国帰国者の子など、主に 「定住」「永住」の在留資格を持つ者 ※在留資格が「留学」の方は対象外 ②学費の負担が困難な者 ③研修行事などに参加できる者	直接応募
令和6年 2月下旬	11月中旬	昭和池田記念財団 (昭和池田賞)	学部生 大学院生	昭和池田賞:賞 金50万円と奨学 金36万円(年 額) 優秀賞:賞金20 万円と奨学金36 万円(年額) 奨学金給付期 間: 【学部】最短修 業年限 【研究科】1年間	大学・大学院に在籍する学生 ※この賞は財団が指定するテーマに沿った作品を提出し、受賞者に対して賞金・奨学金を支給するものです。(財団指定のテーマ等は、募集要項を参照) ※今年度最終学年の学生(学部4年及び修士2年等)も応募可能。 ただし、賞金は支給されますが、奨学金は支給されません	直接応募
令和6年 3月上旬	11月下旬	※令和6年度 佐々木泰樹育英会	学部生 大学院生	【建築】 大学生:年額60 万円(月割) 大学院生:年額 240万円(月割) ※1年間	日本国籍を有し、大学・大学院において建築を専攻する学生	直接応募
令和6年 3月上旬			学部生	【医学】 医学部1～4学 年:年額60万円 (月割) 医学部5～6学 年:年額240万 円(月割) ※1年間	日本国籍を有し、医学の正規課程に在籍する大学生	
令和6年 3月上旬			学部生 大学院生	【デザイン・工芸 美術】 大学生:年額60 万円(月割) 大学院生:年額 240万円(月割) ※1年間	日本国籍を有し、大学(大学院を含む)においてデザインまたは工芸美術を専攻する学生	
令和6年 3月中旬			学部生 大学院生	【口語詩句】 年額:60万円 (月割) ※1年間	日本国籍を有し、大学・大学院の正規課程に在籍もしくは2024年4月より進学予定の学生	
令和6年 2月中旬	12月下旬	※令和6年度予約 森下仁丹奨学会	学部生 大学院生	月額:3万円	年齢制限なし。ただし留学生は除く。 (募集要項記載の家計基準、学力基準に則り学内選考を行います) ※日本学生支援機構等の返還を要する貸与型奨学金は併用可。 ※日本学生支援機構等の給付型奨学金は併用不可。給付型奨学金に出願中の者、出願予定の者も申し込み不可。	大学経由 ※学内選考有

※上表は、令和6年1月末日までに募集があったものです。

- ※1 大学経由で応募するものは学内応募期限、直接応募のものは奨学団体への応募期限
 - ※2 大学ホームページへの掲載時期
 - ※3 特記なきものは当該年度の学年
 - ※4 特記なきものは最短修業年限の終期まで給付
 - ※5 詳細は各奨学団体の募集要項で確認してください。
- 上表は、令和5年度の状況です。令和6年度は変更となる場合があります。

【問合せ先】

学務部学生支援課奨学支援係 電話:025-262-7337, 6089

令和5年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

2.貸与型(将来の返還義務あり)

応募締切※1	HP掲載※2	奨学団体	対象学年※3	月額／年額※4	応募要件※5	申請
5月上旬	令和5年 2月中旬	上越市奨学金	学部生 大学院生	月額:4万円	上越市に保護者等が居住する世帯の学生の者	直接応募
5月上旬	令和5年 2月中旬	沖縄県国際交流・人材育成財団	学部生	月額: 4万5千円	沖縄県内に住所を有する者の子弟 ※他団体貸与型奨学金との併用不可	直接応募
			修士課程	月額:7万円		
			博士課程	月額:10万円		
6月中旬	令和5年 2月中旬	滑川市奨学資金(貸与)	(令和5年4月時点) 学部生	月額:4万円	滑川市に住所を有する世帯に属する者	直接応募
3月下旬	令和5年 2月下旬	住友大阪セメント株式会社 (令和6年3月卒業向け)	学部生 大学院生 (2024年3月31日卒業・修了予定の者)	月額:10万円 (上限)	①次のいずれかの学位にて在学する者(2024年3月31日卒業・修了予定) ・大学院博士後期課程(D1~D2) ・大学院修士課程(M1~M2) ・大学学部(3年~4年次) ②機械、電気・電子、化学工学、土木・建築・環境、資源・地質、物理専攻の者	直接応募
4月下旬	令和5年 2月下旬	常磐奨学会	(令和5年4月時点) 学部生	月額: 理系)3万5千円 その他)3万円	2023年度学部生で、福島県いわき市・北茨城市及びその周辺地域居住者の子弟	直接応募
4月中旬	令和5年 3月上旬	上越学生寮奨学金	(令和5年4月時点) 学部生	月額:7万円	上越市、妙高市、糸魚川市のいずれかの市に3年以上住所を有した人で、かつ、そこに所在する中学校又は高等学校を卒業した人のうち、学業に優れた者	直接応募
			(令和5年4月時点) 大学院生 学術研究者	月額:10万円		
4月下旬	令和5年 3月中旬	鳥取市立病院医師奨学金		月額:20万円 ※返還免除要件あり	次の要件を全て満たす者 ・大学の医学を履修する課程に在学していること ・医師免許取得後、鳥取市立病院で初期臨床研修を行う意思があること ・将来鳥取市立病院に常勤医師として勤務する意思があること ・卒業後に勤務義務を課せられているような同種類の奨学金や給与を受けていないこと(日本学生支援機構の奨学金など、将来の医師としての勤務に制約を設けていない奨学金制度との併給は可能)	直接応募
5月中旬	令和5年 3月中旬	アキレス育英会	(令和5年4月時点) 学部1年生	月額: 自宅)3万円 自宅外)4万円	2023年度入学者(新1年生に限る)	大学経由
5月下旬	令和5年 3月中旬	鶴岡市立荘内病院医師修学資金		年額:200万円 以内で希望する額 ※返還免除要件あり	以下の要件をすべて満たす者 ・大学卒業後、医師として荘内病院に勤務する意思を有していること ・大学の医学を履修する課程に在学していること ・原則として他の修学資金等の返還の債務がないこと(日本学生支援機構の奨学金など、大学卒業後の就労先に制限がないものは除く)	直接応募

令和5年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

2.貸与型(将来の返還義務あり)

応募締切※1	HP掲載※2	奨学団体	対象学年※3	月額／年額※4	応募要件※5	申請
9月中旬	令和5年 3月中旬	小堀雄久学生等支援会	(令和5年4月時点) 学部生 修士課程	月額:4万円	理工農系(医・歯学系を除く)の学生で、保護者(家計扶養者)の年間収入が1000万円以下である者	大学経由
5月上旬	令和5年 3月下旬	石川県育英資金	学部生	月額: 4万4千円	保護者が石川県内に引き続き3年以上居住していること ※日本学生支援機構貸与奨学金との併用不可	大学経由
5月中旬	令和5年 3月下旬	富山県奨学資金	学部生	月額: 5万1千円	保護者等が富山県内に居住している者 ※他団体の貸与型奨学金との併用不可	大学経由
4月下旬	4月上旬	中部奨学会(貸与)	学部生	月額: 3万5千円	※外国人留学生応募不可	大学経由 ※学内選考有
			修士課程	月額:6万円		
4月下旬	4月上旬	岐阜県選奨生奨学金	学部生	月額:3万2千円 ※日本学生支援機構奨学金併用の場合は 月額:1万6千円	・岐阜県内に住所を有する者の子弟であること ・修学に十分耐え得る健康状態であること ※成績基準, 所得基準有り(募集要項参照)	大学経由
4月下旬	4月上旬	山口育英奨学会	学部生 修士課程	月額:5万円 ※返還免除要件有	他団体奨学金(貸与型)との併用をしない者 で、奨学生集会に参加できる者	大学経由
5月上旬	4月上旬	新潟県看護職員修学資金(大学院修士課程枠)	修士課程	月額:5万円 ※返還免除要件有	看護系大学大学院修士課程に在学しながら新潟県内で看護職員として勤務しているもの	大学経由
5月上旬	4月上旬	新潟県看護職員臨時修学資金	学部生	月額:5万円 ※返還免除要件有	卒業後に看護職員の資格を取得し、新潟県内において看護職員の業務に従事しようとする者	大学経由
5月中旬	4月上旬	茨城県奨学資金(入学一時金)	学部生	貸与額:24万円 (1回) ※返還免除要件あり	茨城県内居住者の子弟(学部学生)で、令和5年度に入学した者 ※成績基準, 所得基準有り(募集要項参照)	大学経由
5月中旬	4月上旬	茨城県奨学資金(月額貸与)	学部生	月額:4万円	茨城県内居住者の子弟 ※成績基準, 所得基準有り(募集要項参照) ※日本学生支援機構貸与奨学金との併用不可(併願は可) ※日本学生支援機構給付奨学金との併用可	大学経由
6月中旬	4月上旬	福島県奨学資金	学部生	月額: 3万5千円	福島県出身の者 ※他団体貸与型奨学金との併用不可	大学経由
5月中旬	令和5年 4月中旬	あしなが育英会	学部生 大学院生	大学生 月額:4万円もしくは5万円 大学院生 月額:8万円	親が病気や災害(道路上の交通事故をのぞく)または自死(自殺)などで死亡,あるいは親が著しい障害を負っている家庭の子どもで、1998年4月2日以降に生まれた者 ※大学院生はあしなが育英会の大学奨学生だった者で、2023年度に入学した大学院1年生	直接応募
5月下旬	令和5年 4月中旬	トヨタ女性技術者育成基金	(令和5年4月時点) 学部1年または3年生 修士課程1年生	年額:60万円 ※返済免除制度有	日本国籍を有し、理工学系を専攻する者で、将来製造業社でものづくりに関わる女性エンジニアとして活躍し、基金及び支援企業が主催する育成プログラムに参加できる者	直接応募

令和5年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

2.貸与型(将来の返還義務あり)

応募締切※1	HP掲載※2	奨学団体	対象学年※3	月額／年額※4	応募要件※5	申請
5月下旬	4月中旬	関育英奨学会	学部2～4年生	月額:3万円	※留学生応募不可	大学経由
5月上旬	4月下旬	新潟県奨学金	学部生	月額: 4万1千円	新潟県内に居住する者の子弟 ※日本学生支援機構第一種奨学金との併用不可	大学経由
在学応募: 10月下旬 予約第1次募集: 8月下旬 予約第2次募集: 令和6年 1月下旬	5月上旬	交通遺児育英会	学部生 大学院生	月額: 4～6万円 内2万円給付 月額: 5～10万円 内2万円給付	保護者が交通事故で死亡・重度後遺障害となった家庭の子供で、応募時25歳までの者(予約応募は、令和6年4月に大学・大学院に進学予定の者)	直接応募
6月下旬	5月下旬	八戸市奨学生	学部生	月額:4万円	保護者が八戸市内に現在まで引き続き2年以上住所を有する世帯に属する者	直接応募
7月中旬	6月上旬	新潟市奨学金	学部生 大学院生	年額:40万円 ※返還免除制度有	本人又は本人の保護者が新潟市内に住所を有する者	直接応募
10月上旬	8月下旬	沖縄県国際交流・人材育成財団(追加募集)	学部生 大学院生	学部生 月額:4万5千円 (自宅通学) 月額:5万円(自宅外通学) 大学院生 修士)月額:7万円 博士)月額:10万円	沖縄県内に住所を有する者の子弟 ※貸与型奨学金との併用不可	直接応募
10月上旬	8月下旬	福島県奨学資金(追加募集)	学部生	月額:3万5千円	福島県出身の学部学生 ※学力基準, 所得基準有り(募集要項参照) ※他団体の貸与型奨学金との併用不可(併願は可)	大学経由
令和6年 1月下旬	9月中旬	鶴岡地区医師会 ※次年度予約	学部生 大学院生	月額:5万円以内	卒業後鶴岡地区医師会に就職することを前提として、次の国家資格取得を目指して進学予定もしくは在学中の者 ●看護師 ●介護福祉士	直接応募
随時 ※最終提出期限2024年 3月15日	9月下旬	小堀雄久学生等支援会(後期)	学部生 大学院生	月額:4万円	理工農系(医・歯学系を除く)の学部生・大学院修士課程の学生で、保護者(家計扶養者)の年間収入が1000万円以下であること	大学経由
12月上旬	11月上旬	福島県奨学資金(追加募集・2回目)	学部生	月額:3万5千円	福島県出身の学部学生 ※学力基準, 所得基準有り(募集要項参照) ※他団体の貸与型奨学金との併用不可(併願は可)	大学経由

令和5年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

2.貸与型(将来の返還義務あり)

応募締切※1	HP掲載※2	奨学団体	対象学年※3	月額／年額※4	応募要件※5	申請
令和6年 3月下旬	令和6年 1月中旬	福田育英会 ※次年度予約	学部生	月額:5万円 内給付2万円	新潟県出身の子弟または新潟県内に本社を置く企業(その企業の子会社で新潟県外に本社を置く企業を含む)に勤務する社員の子弟のうち、四年制以上の大学に在学し、学術優秀、品行方正、身体強健でありながら、経済的理由により就学が困難と認められる者	直接応募

※上表は、令和6年1月末日までに募集があったものです。

※1 大学経由で応募するものは学内応募期限、直接応募のものは奨学団体への応募期限

※2 大学ホームページへの掲載時期

※3 特記なきものは当該年度の学年

※4 特記なきものは最短修業年限の終期まで貸与

※5 詳細は各奨学団体の募集要項で確認してください。

上表は、令和5年度の状況です。令和6年度は変更となる場合があります。

【問合せ先】

学務部学生支援課奨学支援係 電話:025-262-7337, 6089

令和5年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

3.奨学金返還支援制度

応募締切	HP掲載※1	奨学団体	月額／年額	応募要件※2	申請
5月上旬	令和5年 2月上旬	長崎県産業人材育成奨学金返済アシスト事業(令和4年度募集)	支援額: 大学在籍中に受給した奨学金の返済額(利息を除く)の1/2以内(最大150万円)	・対象奨学金を受給している学部生、大学院生(ただし、令和5年3月卒業予定者は対象外) ・大学等を卒業後、長崎県内に居住し、県内の対象業種事業所での就業を希望する者 ※対象奨学金、対象業種については、募集要項参照	直接応募
6月下旬	令和5年 2月下旬	いわき市未来につなぐ人財応援奨学金返還支援事業(令和6年3月卒向け)	支援額: 在学中に貸与を受けた奨学金の1/2の額 ただし、6万4千円×奨学金貸与月数の1/2の額と、153万6千円のいずれか少ない額を上限とする	次のすべての要件を満たす者 ①令和5年度に修業年限以内で卒業又は修了することを予定している学部生、大学院生(令和6年3月卒業予定の者) ②日本学生支援機構第一種奨学金、第二種奨学金、いわき市奨学金、福島県奨学金、いわきCC奨学金のいずれかの奨学金の貸与を受けている者 ③卒業又は修了した翌月1日から起算して、6か月以内に市内事業所等を有する事業者(正規職員等)として就職することを予定している者 ④卒業又は修了後、いわき市内に定住することを予定している者	直接応募
令和6年 2月下旬	4月上旬	秋田県奨学金返還助成制度	【一般分】 助成金額: 年返還額の2/3(上限13万3千円(年額)) 助成期間: ・奨学金貸与期間が3年を超える場合、3年間 ・同2年以上3年以下の場合、2年間	次のすべての条件を満たす者 ①対象となる奨学金の貸与を受けていること ②令和5年4月1日以降に、定住の意思を持って秋田県内に居住していること ③令和5年4月1日以降、次のア)～エ)のいずれかに該当すること ア)秋田県内に本社がある企業等に雇用されていること イ)秋田県外に本社がある企業等に、主な勤務地を秋田県内に定め雇用されていること ウ)秋田県内に本社がある企業等に雇用され、県内に居住し、リモートワーク等で勤務していること エ)秋田県内で新たに起業し、または農林漁業等に従事していること	直接応募
			【未来創生分】 助成金額: 年返還額の10/10(上限20万円(年額)) 助成期間: ・奨学金貸与期間が3年を超える場合、3年間 ・同2年以上3年以下の場合、2年間	「一般分」の対象者で、「特定5業種(①航空機、②自動車、③医療福祉機器、④情報、⑤新エネルギー)」について認定を受けた企業等に就職する、次のア)～ウ)のいずれかに該当する者 ア)理系の学科(理学・工学・農学・保健)を修めた大学・大学院卒業の者 イ)外国語(英語、韓国語、中国語、ロシア語)について、一定の資格等を有する大学・大学院卒業の者 ウ)「工業」に属する学科を修めた高等専門学校卒業の者	
6月下旬	4月中旬	いしかわ理系人材確保奨学金返還助成制度	助成額: 在学中に貸与された奨学金のうち、対象企業に勤務して3年経過時点における奨学金返還残額または各企業が設定する助成額のいずれか低い額を助成する	・理系の大学院・大学・高専を卒業見込みで、在学中に認定を受けた奨学金受給者 ・大学等を卒業または修了後、石川県内に居住及び就職を希望する者 ※対象奨学金については募集要項参照	直接応募
【第1回】 2023年7月28日 【第2回】 2023年11月24日 【第3回】2024年3月22日	4月下旬	和歌山県中核産業人材確保強化のための奨学金返還助成制度	助成金額: 上限100万円 ※参画企業に就職し、3年勤務した後に助成	次のすべての要件を満たす者 ①2025年3月卒業予定の学生で、理学、工学、農学、保健の学部・研究科に在籍する者、または以下のいずれかに該当する者 ・文理融合型の学部等に在学する者 ・文系の学部等に在学する者で情報通信系の国家資格等を取得している(見込み含む)者 ②参画企業へ研究開発職または技術職として就職を希望する者 ③奨学金の貸与を受けている(受ける予定含む)者	直接応募
8月下旬	5月中旬	山梨県ものづくり人材就業支援事業	補助金額:大学等の在学時に、日本学生支援機構奨学金として貸与を受けた額のうち、卒業前2年間に貸与を受けた額	以下の全てに該当する者 ①申込日現在に理学部、工学部もしくはこれらに準ずる学部、自然科学研究科に在学し、令和5年度に卒業予定であること ②(独)日本学生支援機構の第一種奨学金、第二種奨学金の貸与を受けていること ③卒業後6か月以内に、山梨県内の対象業種企業における、企画・開発、製造部門への就職を希望していること ④大学等を卒業する日以後直近の4月初日を起点とした10年間に、8年間以上山梨県内に勤務し、かつ県内に定住する意向があること ※対象業種企業については、募集要項を参照	直接応募

令和5年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

3.奨学金返還支援制度

応募締切	HP掲載※1	奨学団体	月額／年額	応募要件※2	申請
令和6年 2月下旬	5月中旬	磐田市Uターン促進奨学金返済支援補助金	補助額:交付対象経費の1/2以内(年間最大12万円) ※就労開始年度の翌年度から最大5年間	以下の全てに該当する者 ①高等学校卒業時に磐田市内に居住し、大学進学のため県外に転出した者 ②①の転出後に磐田市内に転入し、住民登録があり、就労している者 ③大学在学中に対象となる奨学金の貸与を受け、卒業後にその返済をしている者 ④申請年度の前年度以前に就労し、奨学金の返済を開始した者 ⑤初回の申請年度末において満30歳以下の者 ⑥市税等を滞納していない者 ⑦奨学金の返済に対する助成を他から受けていない者 ※対象となる奨学金については、募集要項参照	直接応募
6月下旬	6月上旬	やまがた就職促進奨学金返還支援事業(やまがた若者定着枠)	助成金額: 2万6千円×令和5年4月以降の貸与月数、又は奨学金の返還残額のいずれか低い額を上限とする	山形県内に居住しながら県内の高等学校等を卒業した学部生、大学院生で、以下の要件全てに該当する者 ①将来定住を希望する市町村が対象とする奨学金の貸与を受けている者又は今年度中に受ける予定の者 ②大学等を卒業後13か月以内に山形県内に居住かつ就業し、その後5年間以上継続する見込みの者 ③山形県内企業等へ就業又は県内で創業を希望する者	直接応募
6月下旬	6月上旬	福島県の将来を担う産業人材確保のための奨学金返還支援事業	補助金額: 貸与を受けた対象奨学金のうち、卒業又は修了までの2年間の貸与額(24箇月分)に相当する額(上限あり)	次の全てに該当する者 ①対象奨学金の貸与を受けている者 ②応募時点で次のいずれかに該当し、就職先が決定していない者 ア 4年制大学の4年生 イ 6年制大学の6年生 ウ 大学院修士課程に在籍し、今年度に修了する者 エ 大学院博士課程に在籍し、今年度に修了する者 オ 高等専門学校専攻科の2年生 ③令和5年度(2023年度)に大学等を卒業後、翌月1日から起算して、6箇月以内に支援対象となる産業の企業に正規職員として就職し、5年以上福島県内で勤務・定住することを予定している者 ※対象奨学金、支援対象となる産業については、募集要項参照	直接応募
【1次締切】 2023年6月30日 【2次締切】 2023年7月31日 【3次締切】 2023年8月31日 【4次締切】 2023年9月29日	6月上旬	やまがた就職促進奨学金返還支援事業(産業人材確保枠)	助成金額: 2万6千円×令和5年4月以降の貸与月数、又は奨学金の返還残額のいずれか低い額を上限とする ※女性の場合は、上記の金額に10万円を加算	山形県内に居住し県内の高等学校等を卒業した学部生、大学院生で、以下の要件全てに該当する者 ①日本学生支援機構第一種・第二種奨学金、県内市町村の奨学金、技能者育成資金の貸与を受けている者 ②大学等を卒業後13か月以内に、山形県内に居住かつ登録企業等に正規雇用として就業し、その後5年間継続する見込みの者 ※登録企業等については、募集要項を参照	直接応募
【2023年卒業見込み】2023年12月28日 【2024年卒業見込み】2024年12月28日	6月中旬	あおもり若者定着奨学金返還支援制度	支援額: 30万円～150万円(サポート企業が設定) ※奨学金の返還残額の1/2が上限	・大学等の卒業生(2023・2024年卒業見込み含む)で、採用時に35歳未満の者 ・「日本学生支援機構」または「青森県育英奨学会」の奨学金利用者(給付型除く) ・青森県内で正規雇用されていない者	直接応募
制度期間 2022年4月1日～2025年3月31日	6月中旬	大和郡山市地域の絆応援助成金制度	助成額: 3年間最大54万円	次の①～⑥のすべてに該当する者 ①大和郡山市に住所を有し、5年以上定住する意思のある者 ②助成金申請初年度の4月1日に満30歳未満の者 ③大学等を卒業後に奨学金の返還を滞滞なく行っている者 ④世帯で市税等の滞納がない者 ⑤他の制度で、奨学金を対象とした助成・補助を受けていない者 ⑥次のどちらかに該当する者 ア.大和郡山市に本社を有する中小企業に正規雇用された者 イ.一定の専門資格を有し、大和郡山市内の社会福祉事業所等で正規雇用されている者	直接応募
【2023年卒業見込み】2023年12月28日 【2024年卒業見込み】2024年12月28日 【2025年卒業見込み】2025年12月28日	6月中旬	あおもり若者定着奨学金返還支援制度	支援額: 30万円～150万円(サポート企業が設定) ※奨学金の返還残額の1/2が上限	・大学等の卒業生(2023・2024・2025年卒業見込み含む)で、採用時に35歳未満の者 ・「日本学生支援機構」または「青森県育英奨学会」の奨学金利用者(給付型除く) ・青森県内で正規雇用されていない者	直接応募
9月下旬	7月上旬	山口県高度産業人材確保事業奨学金返還補助制度	補助金額: 補助対象期間の月数÷72×奨学金の返還額	応募時点で、自然科学研究科博士前期課程1年に在籍し、奨学金(対象となる奨学金については募集要項参照)の貸与を受けている、又は貸与の申請をしている学生で、大学院修士課程を修了した年の翌年の4月末日までに山口県内の製造業又は情報サービス業で就業することを希望する者	直接応募

令和5年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

3.奨学金返還支援制度

応募締切	HP掲載※1	奨学団体	月額／年額	応募要件※2	申請
申請期間 令和5年度の申請は、令和6年1月～2月	7月上旬	国東市若者定着奨学金返還支援事業	補助額： 前年に返還した奨学金額の3/2(上限20万円) ※補助上限額は200万円	以下のすべての要件を満たす者 ・国東市内の事業所と令和4年4月1日以降に正規雇用契約を結んだ者、かつ市内に居住している者 ・奨学金の貸与を受けて高校等に進学した者 ・申請年の前年に奨学金を返還している者 ・奨学金を返還中で、奨学金の返還や市税に滞納がない者 ・奨学金返還に関する他の補助金の申請又は受給していない者 ・最初に奨学金返還をした年の1月1日において、年齢が30歳未満である者 ・国及び地方公共団体の職員でない者 ・国東市の住民として10年以上定住する意思を持って居住する者	直接応募
申請期間 令和6年1月～2月末日	7月上旬	伊賀市若者定住のための奨学金等返還支援金	補助金額： 年間上限20万円×5年間 ※最大100万円 ※奨学金の返還残額の1/2が上限	次の条件をすべて満たす者 ・令和5年4月1日以降に伊賀市内又は定住自立圏域内の企業等に就職した者 ・奨学金の貸与を受けて就学した大学等を卒業し、自ら奨学金を返還している者 ・35歳以下の者 ・申請日において伊賀市に住民票があり申請日から5年以上定住する意思のある者 ・市税の滞納がないこと ・国家公務員及び地方公務員でないこと	直接応募
募集期間 就職予定年度によって募集期間が異なることがあるため、募集状況はジョブカフェ石川HPを確認	7月上旬	いしかわ理系人材確保奨学金返還助成制度	助成額： 在学中に貸与された奨学金のうち、対象企業に勤務して3年経過時点における奨学金返還残額または各企業が設定する助成額のいずれか低い額を助成する	・理系の大学院・大学・高専を卒業見込みで、在学中に認定を受けた奨学金受給者 ・大学等を卒業または修了後、石川県内で居住及び就職を希望する者 ※対象奨学金については募集要項参照	直接応募
随時	7月上旬	南相馬市奨学金返還支援事業	補助金額： 年間補助額18万円を上限(前年度返還額で利子分を除く)	日本学生支援機構の第一種奨学金などの貸与を受け返還予定又は返還中である在学生であって、南相馬市内事業所等に就職を希望し、就職後継続して勤務する見込み、かつ南相馬市内に定住する見込みである者 ※支援対象となる就職先については、募集要項参照	直接応募
令和6年2月上旬	7月中旬	京丹後市定住促進奨学金返還支援補助金	返還支援額： 補助対象期間に返還した奨学金額(元金及び利子含む)で月額上限3万円(最大36万円/年)を翌年度に交付	・大学、短期大学、大学院、高等専門学校、専修学校のいずれかを卒業した者(年度末卒業予定者も含む) ・正規雇用等により就業(公務員を除く)し、京丹後市に継続して10年以上定住する意思のある者 ・認定申請をする年度の4月1日において、満30歳未満の者 ・大学等の在学期間に奨学金の貸与を受け、卒業後に奨学金の返還を開始し、滞納していない者	直接応募
8月下旬	7月下旬	いわき市未来につなぐ人財応援奨学金返還支援事業(再募集)	支援額： 在学中に貸与を受けた奨学金の1/2の額 ただし、6万4千円×奨学金貸与月数の1/2の額と、153万6千円のいずれか少ない額を上限とする	次のすべての要件を満たす者 ①令和5年度に修業年限以内で卒業又は修了することを予定している学部生、大学院生(令和6年3月卒業予定の者) ②日本学生支援機構第一種奨学金、第二種奨学金、いわき市奨学金、福島県奨学金、いわきCC奨学金のいずれかの奨学金の貸与を受けている者 ③卒業又は修了した翌月1日から起算して、6か月以内に市内事業所等を有する事業所に正規職員等として就職することを予定している者 ④卒業又は修了後、いわき市内に定住することを予定している者	直接応募
12月下旬	8月上旬	徳島県奨学金返還支援制度	助成金額： ・日本学生支援機構無利子奨学金借受総額の1/2(上限100万円) ・日本学生支援機構有利子奨学金借受総額の1/3(上限70万円)	次のすべての要件を満たす者 ①日本学生支援機構等の奨学金の貸与を受けている者又は受けていた者 ②徳島県内の事業所に正規職員として就業を希望する者(公務員を除く) ③令和5年度に卒業(3月卒業に限る)又は令和6年度に卒業(3月以外の卒業も含む)し、卒業した年の9月末までに就業を開始する者 ④徳島県内に住所を有する予定の者	直接応募
令和6年3月下旬	8月下旬	旭川市若者地元定着奨学金返済補助事業	補助金額： 旭川市内に定着している期間のうち3年間を限度とし、日本学生支援機構第一種・第二種奨学金の返還金として返済した金額の1/2(上限あり)を年度ごとに補助	令和5年度に卒業する学部学生、大学院生で、令和6年度に旭川市内定着(市内での就業及び居住)する意思がある者	直接応募

令和5年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

3.奨学金返還支援制度

応募締切	HP掲載※1	奨学団体	月額／年額	応募要件※2	申請
12月上旬	9月上旬	鹿児島県大学等奨学金返還支援事業	支援対象金額： 大学等在学中に借り受けた奨学金の全額	鹿児島県内の高等学校等を卒業した者又は鹿児島県内に生活の本拠を有する者の子等で鹿児島県内の中学校を卒業した者のうち、次の要件のいずれにも該当する者 ①現在大学又は大学院に在学し、次年度中に卒業(修了)予定の者 ②日本学生支援機構第一種奨学金もしくは鹿児島県育英財団大学等奨学金の貸与を受けている者、又は受けていた者 ③大学等卒業後、鹿児島県内企業等に就業する意志があり、かつ県内居住を希望する者	直接応募
参加企業への採用内定前日又は2024年2月28日のいずれか早い日まで	10月下旬	ふるさとくまもと創造人材奨学金返還等サポート制度(2024年度就職者対象)	支援金額： 参加企業により異なる	・2023年度に卒業・修了予定の者 ・登録申請時点で参加企業に就業していないこと ・登録申請時点で参加企業への就職が内定・決定していないこと ・2024年度に参加企業に就職した場合、概ね10年以上継続して就業することを希望すること ・参加企業への就業期間中、熊本県内に居住する意思があること ※詳細は募集要項等を参照	直接応募
令和6年1月中旬	10月下旬	三重県地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業	助成金額： 在学中に借受予定の奨学金総額の1/4 (上限100万円)	【指定地域枠】 次の全ての要件を満たす者 ①申請時に、大学等の最終学年又はその1年前の学年の在学学生 ②指定地域(募集要項参照)への定住を希望する者 ③日本学生支援機構第一種奨学金又はこれに準ずる奨学金を借り入れ、返還予定の者 ※三重県外在住かつ三重県外大学等在学者は第二種奨学金も対象 ④令和6年3月31日時点で35歳未満の者 【業種指定枠】 次の全ての要件を満たす者 ①申請時に、大学等の最終学年又はその1年前の学年の在学学生 ②指定業種(募集要項参照)のうち三重県内に本社を有する企業・団体に就業を希望し、かつ三重県内への定住を希望する者又は個人事業主等として就業を希望する者 ③日本学生支援機構第一種奨学金又はこれに準ずる奨学金を借り入れ、返還予定の者 ※三重県外在住かつ三重県外大学等在学者は第二種奨学金も対象 ④令和6年3月31日時点で35歳未満の者	直接応募
令和6年2月下旬	10月下旬	山梨県ものづくり人材就業支援事業(令和5年度・令和6年度卒業予定者募集)	補助金額：大学等の在学時に、日本学生支援機構の奨学金として貸与を受けた額のうち、卒業前2年間に貸与を受けた額	以下の全てに該当する者 ①申込日現在に理学部、工学部もしくはこれらに準ずる学部、研究科等に在学し、令和5年度もしくは令和6年度に卒業予定であること ②日本学生支援機構の第一種奨学金又は第二種奨学金の貸与を受けていること ③卒業後6カ月以内に、対象業種企業における、企画・開発、製造部門への就職を希望していること ④大学等を卒業する日以後直近の4月初日を起点とした10年間に、8年間以上山梨県内に勤務し、かつ県内に定住する意向があること ※対象業種企業については、募集要項を参照	直接応募
令和6年3月中旬	11月上旬	中小企業人材確保のための奨学金返還支援事業	助成金額：次の①から③のうち、登録企業があらかじめ選択した額 ①30万円(10万円/年) ②72万円(24万円/年) ③150万円(50万円/年) ※登録者の奨学金返還残額(利息分を除く)が助成の上限	①次のアからウまでのいずれかに該当し、東京都内の建設・IT・ものづくり分野の中小企業等に技術者として就職を希望する者 ア. 令和6年3月31日までに大学等を卒業又は修了予定の者 イ. 登録申込時において大学等を卒業後3年以内の者 ウ. 登録申込時において大学等を卒業しており、かつ30歳未満の者 ②対象奨学金の貸与を受けていること ③他の制度による奨学金の返還支援や返還額の減額、免除等を受けていない者 ※登録企業、対象奨学金については、募集要項を参照	直接応募

※上表は、令和6年1月末までに募集があったものです。

※1 大学ホームページへの掲載時期

※2 詳細は各団体の募集要項で確認してください。

上表は、令和5年度の状況です。令和6年度は変更となる場合があります。

【問合せ先】

学務部学生支援課奨学支援係 電話：025-262-7337, 6089